

住宅の高耐久化に向けて

JAS K3相当で保存処理した集成材のご提案

外壁を非通気構造としたときに 保存処理が必要な部材をご存知ですか

長期優良住宅を申請するうえで、外壁を非通気構造とした建築に保存処理が必要な部材で戸惑うことはありませんか。

当社では劣化対策等級3で求められる**AQ2種(JAS K3相当)**で**保存処理した集成材**を提供することができます。

1

集成材へ当社の深浸潤処理を行うことにより、**AQ2種(JAS K3相当)**の保存処理性能を付与することができます。

深浸潤処理の動画は
こちら



2

樹種は、輸入材のオウシュウアカマツ(RW)、スプルース(WW)、ベイマツのほか、国産材のスギ、ヒノキ、カラマツに対応しています(使用環境は営業担当へお問い合わせください)。

3

処理による寸法変化がなく、
高い寸法精度を実現できます。

※薬剤を均等に浸透させるため、木材の表面に傷をつける「インサイジング加工」が必須となります

